

平成29年度 小金井市立南中学校 学校経営方針

平成29年10月20日
学校における働き方改革特別部会
参考資料4

東京都教育委員会 教育目標

東京都教育委員会は、子供たちが、知性、感性、道徳心や体力はぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

の育成に向けた教育を重視する。

南中学校 教育目標

人間尊重の精神を基本とし、広く国際社会に生きる人間として、心身ともに健康で生涯を通して学び続けることのできる生徒の育成を目指す。

南中学校の目指す生徒像

- ・自ら学び、深く考える生徒
- ・心豊かで、仕事に励む生徒
- ・明るく、心身を鍛える生徒

小金井市教育委員会 教育目標 (抜粋)

子供たちが幅広い知識と教養を身に付けるとともに、道徳心にあふれ、健康で人間性豊かに成長することを願い

- 自他の生命と人格を尊重し、礼儀正しく思いやりのある人
- 社会のルールを身に付け、社会貢献に努める人
- 自ら学び続ける、個性と創造力豊かな人の育成に向けた教育を推進する。

目指す学校像 「最大の教育環境は教師である」

- (1) 最上級生が名実ともに、リーダーである学校
- (2) 少ないきまりをマナーで補う学校
- (3) 安心・安全が確保された居心地の良い学校
- (4) 自信と誇りが持てる学校 (「PRIDE」と「BRAND」)
- (5) 人の話をきちんと聴き、自分の意見を明確に言える学校

本年度の重点課題

- ① 基礎基本の徹底による学力の向上
- ② 「わかる・できる・活かす」授業の実現
- ③ 人権尊重の精神に裏付けられた豊かな心の育成

目指す教師像 生徒・保護者・地域から信頼される教師

- 保護者から「385の命」をお預かりしているという意識
- 常に「保護者だったら」という視点に立った判断と行動
- (1) 生徒を愛し、良さを認め、持っている力を引き出せる教師
- (2) 自らの職責を自覚し、資質・能力の向上に務める教師
- (3) 保護者・地域と連携、協力する教師
- (4) 全体の奉仕者としての教育公務員としての使命を果たす教師

達成目標のための重点方針と具体策構想	
具 体 策	
重点方針	(1) 「リレディー手帳」を活用し、家庭学習習慣の確立を図るとともに、優れたポートの展示を行う。
1 学習指導の充実	(2) 国語・数学・英語における各種コンテストを実施し、具体的な目標に向けた学習習慣を身に付けさせるとともに、基礎学力の定着を図る。 (3) 朝学習を利用した朝学習の充実を図るとともに、定期考査前には、教科ごとに「質問教室」を設定し、学力向上を図る。 (4) 数学、英語を全学年を通して、習熟度別指導を実施しわかりやすい授業を推進する。 (5) 学習大学との協働研究として学生の派遣による「学習教室」を毎週月曜日の放課後に開講し、学力向上を目指す。
2 授業力の向上	(1) 「わかる・できる・活かす」授業を実現するために全教員が年間一回、外部講師を招聘した授業研究を実施する。 (2) 教育にかかわる国や都の動向について学び合う機会を設け、教員の資質・能力の向上を目指す。 (3) 「リレディー手帳」を活用し、スケジュール管理及び計画力の向上を図りながら学力向上を目指す。
3 豊かな心の育成	(1) 生徒全員が自尊感情を育み、自己有用感を味わわせるため、地域行事やボランティア活動に参加するよう目標を持たせる。 (2) 道徳授業地区公開講座を開催し、家庭と地域との連携を図りながら生徒の規範意識や道徳性を育む。 (3) 毎月、一週閱讀書を行い豊かな感性や情操を育むとともに、放課後に図書室を開放し読書・学習の便宜を図る。 (4) オリジナル・パンフレット教育を通して、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を図る。
4 進路指導の充実	(1) 第二学年において「職場体験」を実施するとともに、全校生徒を対象に「卒業生の話を聞く会」を開催し自らの生き方を考えさせる。 (2) 3年間を見通したキャリア教育の計画に基づき、進路への関心を高め自己の能力と適性を理解させる。 (3) 「進路だより」を発行し、進路指導にかかわる多様な情報を生徒・保護者に提供する。
5 地域・家庭との連携	(1) 学区内小学校の6年生を対象に中学校教員による体験授業を実施し、中1ギャップの解消を目指す。 (2) 年3回の学校公開期間に土曜授業を設定し、保護者だけでなく地域の方々にも広く学校を公開し、地域に開かれた学校づくりを推進する。 (3) 豊井町東自主防災会と連携し、避難所開設訓練を含む地域防災訓練を実施し、地域と一体となった防災訓練を実施する。

職場の指針

- 1 チームワーク (協働、団結)
- 2 ネットワーク (時代の要請や変化に応える情報の収集)
- 3 フットワーク (即、動く、機動力)

★ 報告・連絡・相談は、いちいち記録する (ホウ・レン・ソウ・1 K)

【教職員数】

校長	1	スクールカウンセラー (都)	1
副校長	1	スクールカウンセラー (市)	1
主幹教諭	3	栄養士 (市)	1
主任教諭	7	都事務	1
教諭	10	市事務	1
非常勤教諭	1	用務主事	2
主任養護教諭	1	施設管理員	2
講師 (都)	3	図書室補助員	1
産休代替教員	1	特別教育支援員	1

【在籍生徒数】

	1組	2組	3組	4組	計
1年	男 17	17	17	17	58
	女 14	14	14	14	65
計	31	31	31	31	123
2年	男 17	16	17	17	67
	女 14	14	14	14	56
計	31	30	31	31	123
3年	男 18	18	19	18	70
	女 13	13	13	13	69
計	31	31	32	31	139
男計	195	女計	190	総計	385

平成29年度(2017年度)保存版
よくわかる
小金井市立南中学校

今年度の主な行事予定	
1学期	
始業式	4月 6日(木)
第41回 入学式	4月 7日(金)
学校公開	4月22日(土)
体育大会	5月27日(土)
道徳授業地区公開講座	6月10日(土)
期末テスト	6月21日(水)~23日(金)
終業式	7月20日(木)
2学期	
始業式	8月29日(火)
2年移動教室	9月11日(月)~13日(水)
中間テスト	9月21日(木)~22日(金)
1年校外学習	9月29日(金)
3年修学旅行	10月3日(火)~5日(木)
登校日・進路説明会	10月21日(土)
合唱コンクール	10月25日(水)
学校公開	11月10日(金)~11日(土)
期末テスト	11月20日(月)~22日(水)
2年職場体験	11月29日(水)~12月11日(金)
終業式	12月25日(月)
3学期	
始業式	1月9日(火)
学校公開	1月12日(金)~13日(土)
学年末テスト	2月26日(月)~28日(水)
卒業式予行	3月14日(水)
第40回 卒業式	3月16日(金)
修了式	3月23日(金)
授業日数	1年:209日 2年:210日 3年:206日

南中学校 教育目標

人間尊重の精神を基本とし、広く国際社会に生きる人間として、心身ともに健康で、生涯を通して学び続けることのできる生徒の育成を目指す。

学校生活のきまり (抜粋)
(1)8時20分予鈴登校 5分前行動の定着。 朝学習・朝読書に取り組み、静粛な環境での一日の始まりを迎えます。
(2)登下校には標準服を着用する。 なお、再登校のときも標準服か南中ジャーナール、部活で認められたものを着用する。 男子の腰パン・女子のスカート丈等、身だしなみには気を付ける。スカート又は膝頭程度の長さを目安とする。
(3)ネクタイ・リボンについては儀式のときは必ず着用する。(通常の着用可)
(4)中学生らしい頭髪をし、常に清潔にしておくこと。フックスは使用しない。 ヘアピン、髪止めは華美にならないよう黒・紺色にする。【複数の飾りはつけない】
*身だしなみを大切に…服装・頭髪について学校生活の決まりに準じる。進学、就職を見据えた中学生らしい身だしなみを心がける。
*6月～9月 夏服 10月～5月 冬服
*移行期間 夏服 5月下旬 冬服 9月下旬
(5)雑誌、ゲーム、お菓子等、授業に必要なものものは学校へ持ってこない。 *携帯、スマホ、ミュージックプレイヤー、ゲーム類は保護者へ連絡し取り取りに来てもらうこととなります。
(6)登校後は無断で外出しない。提出物の忘れ物は再登校での提出を原則とする。
(7)遅刻・早退・欠席の場合8:10までに保護者が連絡して下さい。

部活動について (きまり等抜粋)
①入都を希望する生徒によって部員は構成されるものとする。
②学校、学年、学校行事、委員会への活動を優先する。
③退部・転部等の場合は、本人、保護者、顧問三者でしっかりと話し合ってから決める。
④顧問が休暇の場合は、活動しない。
⑤顧問が出張の場合は、代理顧問を置くことができる。
⑥練習時間 夏季(3月~10月):18時30分まで 冬季(11月~2月):18時まで
⑦早期練習 7時30分~8時05分まで (7時20分前の登校は認めない。)
⑧部員のルール違反…各都ごとに教育的指導を行う。
⑨定期テスト1週間前は原則として活動は休止する。
⑩荷物や活動場所を持つていくことを原則とする。

めざす生徒像

- ・自ら学び、深く考える生徒
- ・心豊かで、仕事に励む生徒
- ・明るく、心身を鍛える生徒

第1学年 学年経営方針 (主なポイント)
<p>学年目標 「自立・責任」</p> <p>経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> * 中学校は生徒自身にとって大切なチャンスである。自分的な持ち味、可能性を探り、自ら考え、目標をもって主体的に行動できる生徒の育成は中学校教育の大きな目標といえる。教師集団は、それぞれの個性を發揮するとともに、集団としての機能を十分に果たしていくべきである。生徒の誰もが持っている前向きな姿勢に対する指導援助を惜しまずに行っていく。 * 授業は学校の根幹である。授業を通して、知識のみならず、生徒が「生きる」ということにならなければならない授業構成を工夫し、魅力ある、わかる授業を確立していく。 * 学習指導・基礎・基本の確立を目指す。 * 生活指導・基本的生活習慣の確立を目指す。 * 道徳: 自他を大切に、「思いやる心」を育てる。

第2学年 学年経営方針 (主なポイント)
<p>学年目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.中学生としての基本的習慣を身につけさせる。 ①登校時間やチャイム着席などの時間、提出物の期日を守ることなどを定着させる。 ②聞くとき、話すとき、区別がつけられるようにする。 ③挨拶がきちんとでき正しい言葉遣いで話せるようにする。 2.学習や語活動に意欲的に取り組み、自主的な態度を身につけさせる。 ①生徒が主体になって活動する機会をつくる。②学ぶ楽しさを教える。③授業規律の確立。④授業の目標をはっきりさせる。⑤他との比較ではなく、一人一人の努力を認め、ほめる。⑥授業以外の生活面の努力を認め、ほめる。 3.挨拶がきちんとでき、正しい言葉遣いで話せるようにする。 ①集団の一員という心を認識させる。②人権について学び、互いに思いやる心を育てる。③一人一人の問題を、クラス、学年の問題と捉え、解決方法を皆で考えさせる。

第3学年 学年経営方針 (主なポイント)
<p>学年の教育目標 (3年間を通して)</p> <p>「基礎基本から自立自立へ成長できる生徒」</p> <p>「自ら考え判断し行動できる生徒」</p> <p>「自分で進路を決定できる生徒」</p> <p>の育成をめざして、発達段階に応じて指導する。</p> <p>義務教育最後の3年次の目標</p> <ol style="list-style-type: none"> ①これまで以上にどの授業も大切に、さらなる学力の定着と家庭学習の習慣化を図り、自分の進路について考えながら主体的に学ぶ姿勢を育てる。 ②他人の立場を尊重し、思いやりのある行動がとれ、優しい心を育てる。 ③最上級生として集団の中で自分の役割に責任をもち、南中の一員として人と人として恥じない行動をとらせる。 <p>生徒の目標キーワード 「静寂・素直・礼儀」</p>

本年度の重点課題

- ①基礎基本の徹底による学力の向上
- ②「わかる・できる・活かす」授業の実現
- ③人間尊重の精神に裏付けられた豊かな心の育成

進路関係：推薦受験について (主なポイント)
<p>本校の推薦基準</p> <ol style="list-style-type: none"> ①推薦を希望する学校を志願する理由や、入学後の目標が明確であること。 ②基本的な生活習慣(生活面・学習面)が確立し、社会や学校のルール、マナー(服装・時間など)がきちんと守られていること。 ③授業に真剣に取り組む、学力の向上に励んでいること。 ④上級学校(私立)が基準としている評定や欠席日数の案件を満たしていること。 ⑤上級学校の求めている生徒像(リーダー性、ボランティア経験)に見合っていること。 <p>* 以上の推薦基準を満たし、推薦を希望した者を、学年および推薦委員会で推薦の可否を話し合い、校長が判断する。 ※その他の留意点あり。</p>

保健室より
<p>保健室のきまり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保健室へ来る時は、必ずクラスの保健委員に伝えてから来よう。また、授業にかかっている場合は、担任または教科の先生に連絡し「保健室連絡カード」に記入してもらってから保健室へ来てくたさい。 2 保健室では応急手当をしますが、継続的な治療は行いません。 3 内服薬はありません。 4 保健室での滞在は1時間を限度とし、回復しない場合には、保護者に連絡を取った上早退となります。 5 保健室内の物品を勝手に使用しないこと。 <p>今年度の検診予定</p> <ol style="list-style-type: none"> 4月 身体計測・尿検査・心臓検診

内科検診 (結核検診含)
5月 心音心電図検診・心臓専門医検診
6月 歯科検診・尿検査(二次検査)
9月 耳鼻科検診・眼科検診・運動器検診
9月 移動教室前健康診断
9月 修学旅行前健康診断
学校医・薬剤師・小金井市嘱託 電話番号
内科 ○○内科リニッパ ***-****
眼科 ○○眼科 ***-****
耳鼻咽喉科 ○○耳鼻咽喉科・小児科 ***-****
歯科 ○○歯科 ***-****
整形外科 ○○整形外科 ***-****
薬剤師 ○○薬剤師 ***-****
精神科 ○○精神科 ***-****

〒184-0014
東京都小金井市貫井南町 1-26-1
電話 (042) 383-1105
FAX (042) 382-0405
http://www.koganei.ed.jp/~minamijs

PTA組織
<p>役員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長(相談役) ・副校長(副会長) ・教務主任 ・生活指導主任 ・進路指導主任 ・会長(1名) ・副会長(保護者3名+教職員) ・書記(保護者2名+教職員) ・会計(保護者2名+教職員) ・会計監査(保護者2名)
<p>学年委員会(各学級2名)</p> <p>1学年・2学年・3学年</p>
<p>専門委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外生活委員会(各学級1名) ・文化委員会(各学級1名) ・選考委員会(各学級1名) ・広報委員会(各学級1名)
<p>特別委員会(周年行事実行委員等)</p> <p>※サポーター会員：対象は全会員</p>

スクールカウンセラー (加配リッパーム)
<p>*火曜日担当：○○○○ 8:30~16:20</p> <p>*水曜日担当：○○○○ 10:00~16:30</p> <p>※カウンセラーの「在」「不在」等は入口の私わがかりです。ドアをノックして入ってください。変更は相談室入り口に掲示します。</p> <p>※生徒の皆さんは、昼休みと放課後は予約がなければ自由に入ることができます。</p> <p>予約の方法 直通電話 042-***-****</p> <ol style="list-style-type: none"> ①担任の先生を通して予約する。「相談の申込用紙」に記入し、封筒に入れて先生に渡してください。 ②カウンセラーに直接申し込む。カウンセラーがいる日の昼休みか放課後に相談室に行くか、「相談の申込用紙」を扉の左側にあるポストに入れてください。 ③直通の電話にかけて予約する。留守番電話の場合は希望の日時・お名前・連絡先を入れてください。

標準服・体育着・上履き等の購入
<p>全学年 〇〇〇〇〇〇</p> <p>1年生 〇〇〇〇〇〇</p> <p>2・3年生 〇〇〇〇〇〇</p>
<p>体育着・上履き・体育館履き 〇〇〇〇〇</p> <p>校章・組章(2・3年生のみ) 〇〇〇〇〇</p> <p>※備考 *ワイシャツは、白・無地。ポロシャツは、白・無地(ワンピース可)です。*セーター・ベストについては、1年生は学校指定のものを着用してください。*カバン、通学靴は特に指定はありません。*水着・柔道着は入学後に販売のご案内をします。</p>